

令和2年度事業報告書
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

特定非営利活動法人はばたき

1 事業の成果

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、作業面のみならずさまざまな制限や工夫が必要な1年であった。年度当初は取引先企業もコロナ禍にあって大きな影響があり、特に部材の調達においては物流が止まるなど作業の確保に苦労をした。また年度を通してマスクや消毒などの感染症対策品の調達が困難で、利用者や職員等の職場環境の整備に注力をした。その結果、当法人においては感染した人はいなかった。はばたき事業所およびまつぼっくり事業所へ出入りする方々も含めて、関係者の方々にはご協力をいただき感謝申し上げたい。

●就労に向けた作業訓練

通所する利用者の中には、新型コロナウイルス感染症に対する不安から利用を控える方が数名みられた。安心して通所できるよう検温や消毒の徹底、飛沫防止パーテーションの設置など感染症対策をしっかりと行うとともに、希望者には在宅就労を実施しそれぞれに合ったサービスの提供を行った。

日々の作業訓練においては、新型コロナウイルスの煽りを受け、主力企業からの受注量が約30%減となった。その一方で、共同受注だいちの受注量において、除草作業や清掃作業が増加したことや、啓発マスクの作成等の新規作業受注が増えたため、主力企業減収分を補うことが出来た。

カフェの運営においては、コロナ禍での飲食業界が置かれる状況はとても厳しく、例外なくおおぞらにおいても緊急事態宣言に伴う営業自粛や新型コロナウイルス感染拡大による外食控え等から、来客数の減少が見られた。その対策として、テイクアウトメニューを開発しカフェだいちでの販売を行い、日光市役所職員を中心に営業活動を行うことにより、前年度と同等の売り上げを確保することが出来た。

●就労に関する相談事業

サービス管理責任者が、利用者の希望に沿った個別支援目標を作成し、目標が達成出来るよう職員が一体となって支援に取り組んだ。また、困難ケースなど相談支援専門員や相談支援センター等関係機関と連携し、多様化する社会課題解決に向け相談を行った。

●福祉施設への作業受注に関する協力事業

共同受注事務局だいちにおける経過は、日光市等行政からの啓発物品の受注はコロナの影響で減少したが、昨年から受注している株式会社沼尾様のタオルたたみ作業は、安定して受注しており、請け負っている4事業所の利用者への工賃向上に寄与している。新たな作業として、有限会社福二実製作所様より、医療用ワイヤーハーネス芯線の圧着や、その他関連作業を発注いただき、3事業所で請け負っている。同社は、電話での突発的な営業にもかかわらず、障がい者や共同受注システムに理解してくださり、伺ったその時から仕事をいただくことが出来た。作業単価的には安価であるが、今後の発注に期待が持てる。

施設外作業に関しては、各事業所の職員配置等の課題があり現状維持で推移している。市内企業数社に営業を掛けたが、残念ながらコロナウィルス感染症の絡みや企業内事情により、営業に結びつくような結果は得られなかった。

●福祉関係の知識の普及事業

新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、毎年2回実施している地域交流会はそば打ち大会の1回のみ規模を縮小して実施した。またコミュニティカフェおおぞらで開催している「おおぞらイベント」も、同じ理由で開催回数を減らし、規模を縮小して実施した。開催についてはその時の状況を様々な面から検討し、実施するか否かを決定した。利用者や地域の方々からの実施要請も少なくなかったが、慎重な判断を行った。

●他団体との交流事業

新型コロナウイルス感染症の影響から、例年参加してきたイベントの多くが中止となった。実行委員として参加しているイベントや研修会等について、オンライン会議等を通じて他団体との交流を深めた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関わる事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者	受益対象の人数	支出額(千)
就労に向けた作業訓練	ドアノブ部品の組付け・ダンボール材の補修・線香の箱詰め・カフェの運営・共同受注での委託作業を行う	月～土 9:00～ 16:00	はばたき まつぼっくり、日光市内のミニパーク他	職員 10 名、家族、ボランティア	県内在住の障がい者 30 名	48,568
就労に関する相談事業	障がいのある方に対し、面接・電話等で就労に関する相談事業を行う。	随時	はばたき まつぼっくり	職員 10 名	県内の障がい者	0
福祉施設への作業受注に関する協力	共同受注活動の充実、近隣の福祉施設への作業受注協力や公的機関、企業との連絡調整を行う。	随時	はばたき まつぼっくり、福祉施設、公的機関、企業等	職員 名	県内在住の障がい者、福祉施設、企業	7,155
福祉関係の知識の普及	地域交流会として講習会、研修会、レクリエーション等の企画・運営を行う。	年 6 回	はばたき まつぼっくり	職員 10 名、家族、ボランティア	県内在住の障がい者及び地域住民	0
他団体との交流事業	福祉施設や自治体が開催するイベントやボランティアフェスタへ参加する。	年 0 回	日光市中央 公民館他	職員 10 名、家族、ボランティア	県内在住の障がい者及び地域住民	0

(2) その他の事業

実施の予定なし。